

# 新春

田村市議会議長  
長谷川 元行



希望に満ちた平成二十七年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対し、特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

東日本大震災から4度目の新年を迎えましたが、原発事故による放射能被害は、いまだに市民生活に影響を及ぼしております。こうした中、昨年4月には都路町の一部に出されていた避難指示が解除され、併せて都路町のこども園や各小中学校が再開し、子どもたちの笑顔とともに、復興への大きな一歩を踏み出しました。この歩みを加速させるため昨年6月定例会において、全議員を委員とした「東日本大震災復興特別委員会」を設置し、「安心、安全かつ活力ある田村市の復興」に向けて、引き続き全力を尽くしてまいります。

今年3月1日には、田村市が誕生して10周年の節目を迎えます。この10年間には、新市建設計画および田村市総合計画の目標達成のため各般にわたり事業が展開され、計画の具現化が図られてまいりました。

また、待望の市役所本庁舎が昨年完成し、今月から業務が開始されます。免震構造を採用し防災拠点としての機能を有するとともに、市のシンボ

ルとしての役割や行政サービスの向上が図られることはもとより、市民の皆さまの交流の場として親しまれる庁舎となるものと確信いたしております。議会もこの新庁舎の4階において開催されることとなり、新しい気持ちでさまざまな課題解決に向け取り組んでまいります。市民の皆さまには、ぜひ議会を知っていただくためにも傍聴くださいますようお願いいたします。

さて、昨年4月の市議会議員選挙から定数を2人減として、20人の議員でスタートいたしました。地方分権の進展とともに二元代表制の一翼を担う市議会の役割もますます大きくなってまいりました。長引く景気の低迷や少子高齢化、教育環境の充実、雇用不安、高齢者や障害者福祉の充実など、市政の課題は山積しております。市議会といたしましても、市政を取り巻く環境の変化を的確に捉えるとともに、市民の皆さまの声を市政に反映し、住む人が誇れる、住んで良かったと実感できる田村市の実現を目指し、議員一同全力で取り組んでまいり所存であります。どうか、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、幸せで飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



平成27年  
年頭のごあいさつ

田村市長  
富塚 宥 暲



## 新たな飛躍と復興への決意

新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げますとともに、日ごろの市政各般にわたるご理解とご協力に対し、心から深く感謝を申し上げます。

東日本大震災と原発事故から多くの時間が経過し、震災の記憶が風化しつつある今日、悲しい出来事を忘れることなく、震災の教訓を生かし、市民の皆さまの大切な命を守ることを第一に、健やかで安らぎのある生活ができる環境づくりが何よりも大切だと、改めて心に刻むものであります。

昨年は、田村市震災等復興ビジョンに基づき、市民の健康管理体制の継続や除染事業など各種事業を進めてまいりました。4月には、都路町の一部に指定されていた避難指示が解除され、都路こども園や古道・岩井沢小学校、都路中学校に子どもたちの元気な姿が戻りました。また、都路町商業施設Domomo(どーも)が2店舗オープンし、生活の利便性の向上を図るとともに地域コミュニティの場として賑わいをみせております。今後とも引き続き避難されている方が安心して帰還できるように、携帯電話基地局の整備や公的賃貸住宅の建設などの支援を進めてまいります。

さらに市のまちづくりの拠点となる市役所新庁舎も完成し、今年3月1日に田村市は合併10周年の節目を迎えます。この間、市総合計画に掲げた5つの地域の融和と一体感の醸成を図るために、それぞれの地域の歴史や文化、伝統を尊重し特徴を生かしたまちづくりに取り組んでまいりま

した。今年は、大越町牧野地区に磐越自動車道の(仮称)田村中央スマートインターチェンジの新設や旧住友大阪セメント(株)工場跡地への新たな産業団地の整備など、原発事故で避難した企業の帰還支援と企業誘致による雇用の確保に努めるとともに、大越小学校、滝根統合小学校校舎の建設や大越・船引中学校の屋内運動場の改築など、教育環境の充実に努めてまいります。

また、市内の各種団体の皆さまをはじめ、市民の皆さま一人ひとりには、本市の復旧と復興に今日まで役割を果たし、ご尽力いただきましたこと、さらには本市の復興のため世界中からいただいた応援と支援に感謝申し上げます。

これに添えるべく、本年度は今後の田村市を描く市総合計画後期基本計画の策定に際し、6つの基本方針に「郷土の復興」を新たに加え、市民の皆さまと関係機関、行政が復興の理念を共有しながら、各施策を通して力強く復興を進め、市の将来像「あぶくまの人・郷・夢を育むまち」はつらつ高原都市田村市への実現と、夢・希望の感じられる田村市を創造すべく全力を傾注してまいります。

市民の皆さまには、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆さまにとりまして今年一年が健やかで幸多い日々でありますよう、心からお祈り申し上げます。

